



Categories



Days of Bike and Roses 1&2 (D.O.B.A.R.-1&2)

主に1980年までに生産されたモーターサイクルを中心としたレース。車両は指定されており、排気量によって1と2にクラス分けがなされている。また、当時の雰囲気を残すため、改造範囲もより細かに設定されている。こだわりの名車が疾走する姿を目撃しよう!



D.O.B.A.R. MONSTER

主に1982年までに生産された、空冷4サイクル3~6気筒750cc以上、リアサスペンション2本仕様のモーターサイクルを中心としたレース。本大会のメインクラスと言っても過言ではない参加台数を誇る。カワサキZシリーズを筆頭にCB、KATANAなどコアな名車が勢揃いしており、そのレースは迫力満点。



D.O.B.A.R. MONSTER Evolution / SUPER MONSTER Evolution

"Evolution" の名の通り、MONSTERクラスの進化系に位置するこのクラス。参加車種は同様だが、改造範囲が上位クラスになるほど緩和されている。当時のマシンと最新技術とが融合し、フルカスタムされたマシンたち。その走りは、もはや30年以上前のバイクではない!



D.O.B.A.R. ZERO-1&2

主に1980年代までに生産された鉄フレームマシンのクラスで、「ZERO」と名の付くクラスは空冷・水冷の制限がない。排気量によって1と2にクラス分けがなされている。2ストロークマシンの参加が多く、オイルの焼ける匂いとチャンバーからの白煙がサーキットを包む。



D.O.B.A.R. STREET FIGHTER

現代の技術で造られたハイスペックな「ストリート」及び「ネオクラシック」スタイルのマシンで、T.O.T.の雰囲気を感じつつ、新風を吹き込むことがコンセプト。過去の名車をリバイバルした車両やハイスペックなネイキッド車両でのバトルは、バイクスピーカー・ヒルクライムを彷彿とさせる。



D.O.B.A.R. ZERO-3&4

車両規定はほぼZERO-1&2と同じだが、こちらの2クラスは鉄フレームという縛りが外されている。そのため、参戦車両は往年のレーサーレプリカが多いという特徴を持つ。フルカウルのマシンたちが駆け巡るレースを観て、"あの"時代を思い出す人も多いのではないだろうか。



D.O.B.A.R. FORMULA-ZERO

鉄フレーム3~6気筒750cc以上のモーターサイクル、という広い範囲の車種が参加できるクラスで、ZEROシリーズでは最速を誇る。そのタイムはレコードでなんと1分を切ってしまうほど。年式の縛りもなく最新車両も参加できるが、かといって一筋縄ではいかないのがT.O.T.の面白いところ。



D.O.B.A.R. HERCULES

T.O.T.のリバーライズムを最大限に尊重し設定された、事実上の最速クラス。車両規定は当然最も制限が少なく、鉄フレームであること、そしてあくまでT.O.T.らしいスタイル。T.O.T.を制しても尚まるところを知らないもの達へ用意された、いわば英雄の座だ!



GREAT Hero's

主に1970年代を中心としたレーサー車両の参戦するクラス。伝説の市販レーサー、ワークスレーサーが時を超え、現代の筑波サーキットに復活!当クラスはマシンの体力を考え、オリンピック・サッカーワールドカップイヤーに合わせて、2年に一度開催される。

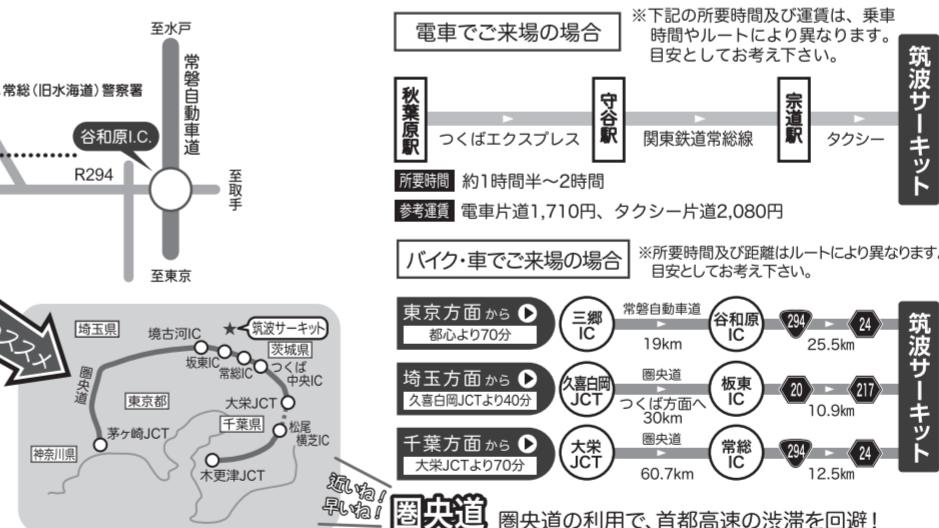


FOR MORE INFORMATION

一般財団法人日本オートスポーツセンター(JASC) 筑波サーキット
〒304-0824 茨城県下妻市村岡乙159
TEL: 0296-44-3146
FAX: 0296-43-1115

<https://www.tsukuba-circuit.jp/>

Access



TSUKUBA CIRCUIT 圏央道の利用で、首都高速の渋滞を回避!